



大阪広域水道企業団

# 自動検針システムの更新について

令和5年9月

受水事業者様にご利用いただいている水道メータのデータ検針装置（以下、「自動検針システム」という）は、2023年10月(予定)から新システムへの移行を開始していきます。

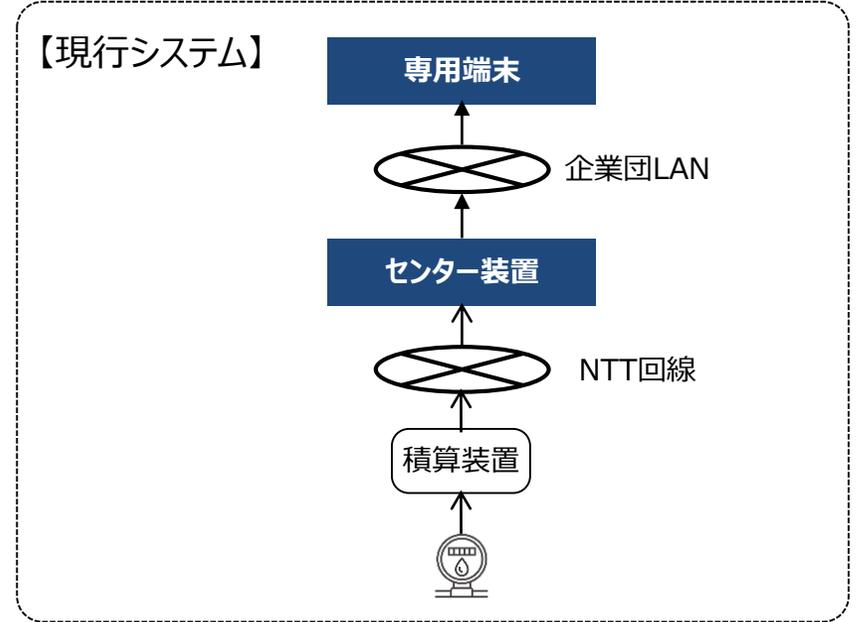
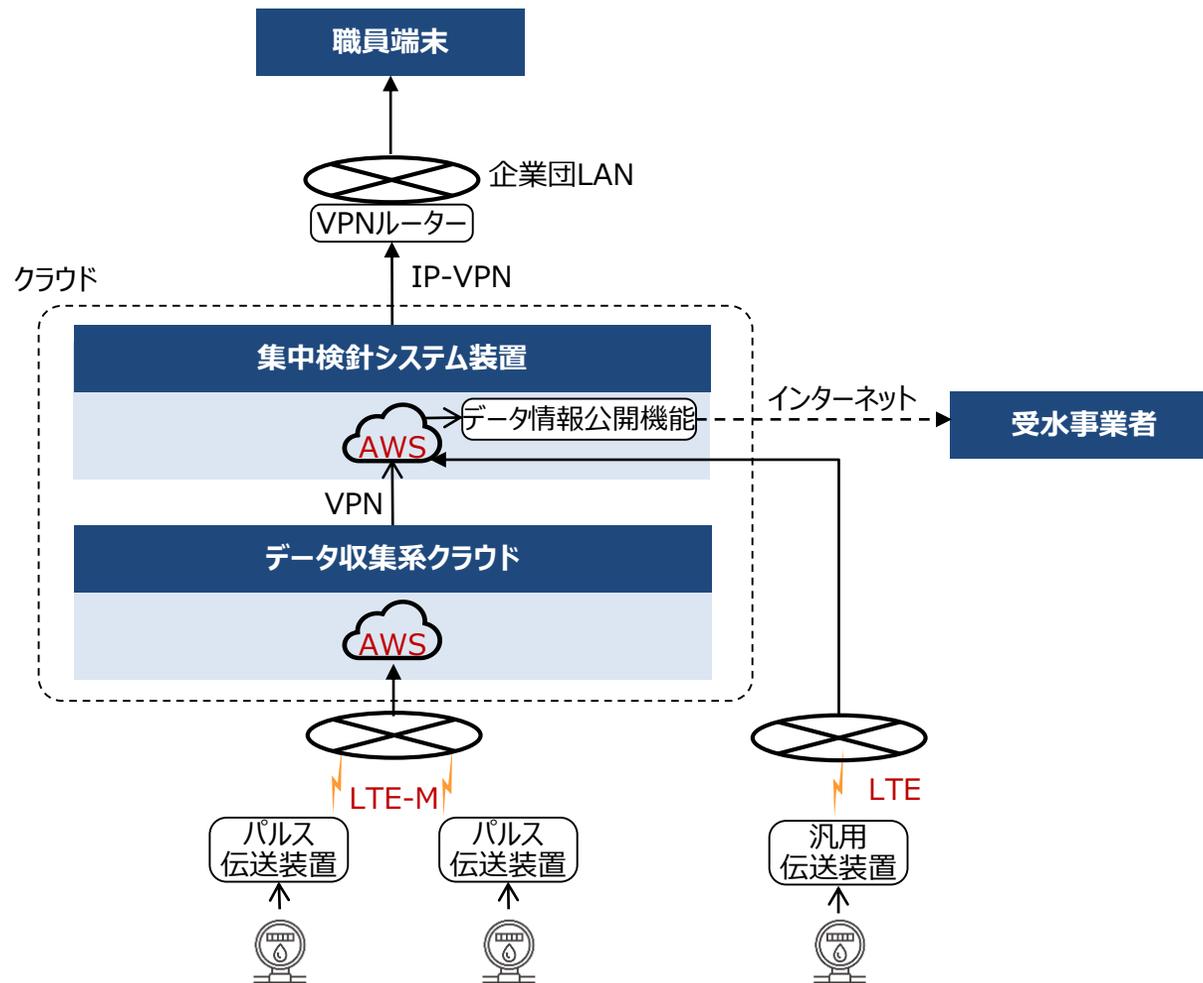
新システムは、クラウド、IoT、セキュリティ等の現在における技術トレンドを取り入れた更新を行います。また、インターネットを通して、受水事業者様への水道データ情報の提供を予定しています。

本内容は、新システムの概要ならびに今後のスケジュールについてのご説明となります。

安全かつ着実に移行作業を進めてまいりますので、受水事業者様のご理解とご協力、よろしくお願いいたします。

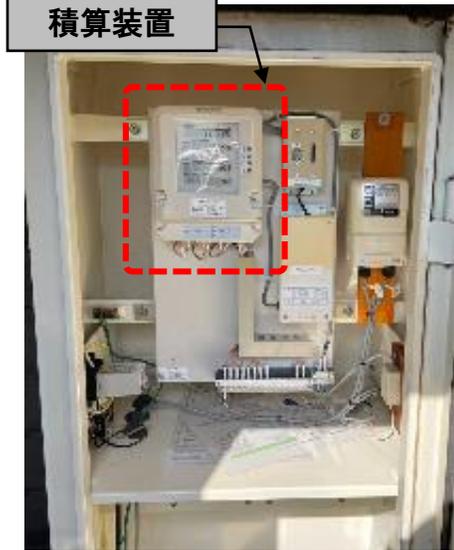
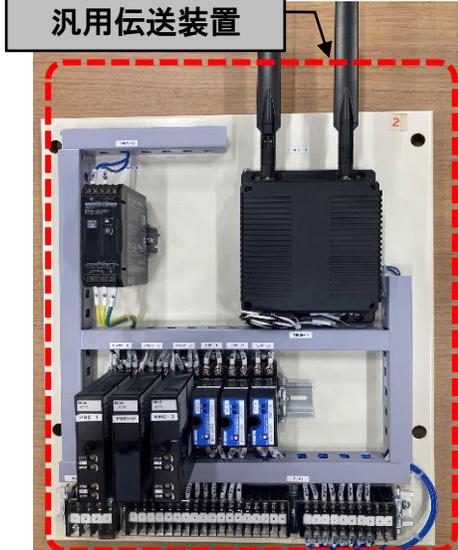
## 2. 新システムの特徴

新自動検針システムは、クラウド上に構築し、通信手段をNTT回線（アナログ回線の廃止）から携帯電話回線に切り替えます。また、新システムの大きな特徴は、受水事業者様の専用ページを設け、インターネット上で使用水量を確認することができます。



AWS (Amazon Web Services) …クラウドサービス  
IP-VPN…インターネットを経由しないプライベートネットワーク  
LTE…携帯電話における通信規格（4G）  
LTE-M…携帯電話における通信規格（4G・省電力）

### 3. 新旧システム比較(工業用水)

	現行システム	新システム	
Webブラウザ閲覧	—	○	
データの転送方式	NTT電話回線	LTE-M回線 (省電力)	LTE回線
超過水量計算	30分単位	60分単位	
データ送信頻度	1回/月	1回/日	※積算は、クラウドサーバー (集中検針システム)で実施
現場表示	積算・瞬時流量	積算	なし
外観			

## 4. 情報公開サービス 画面イメージ

【ログイン画面】 各受水事業者様毎の専用ページにログインし、データを閲覧することができます。  
(※ログインID及びパスワードは、更新作業の前に別途お知らせいたします)

水道データ情報公開サービス

大阪広域水道企業団

ログイン

ログインID

パスワード

ログイン

ご利用に際してのお願い

対応ブラウザ

当サイトは、以下のブラウザに対応しております。

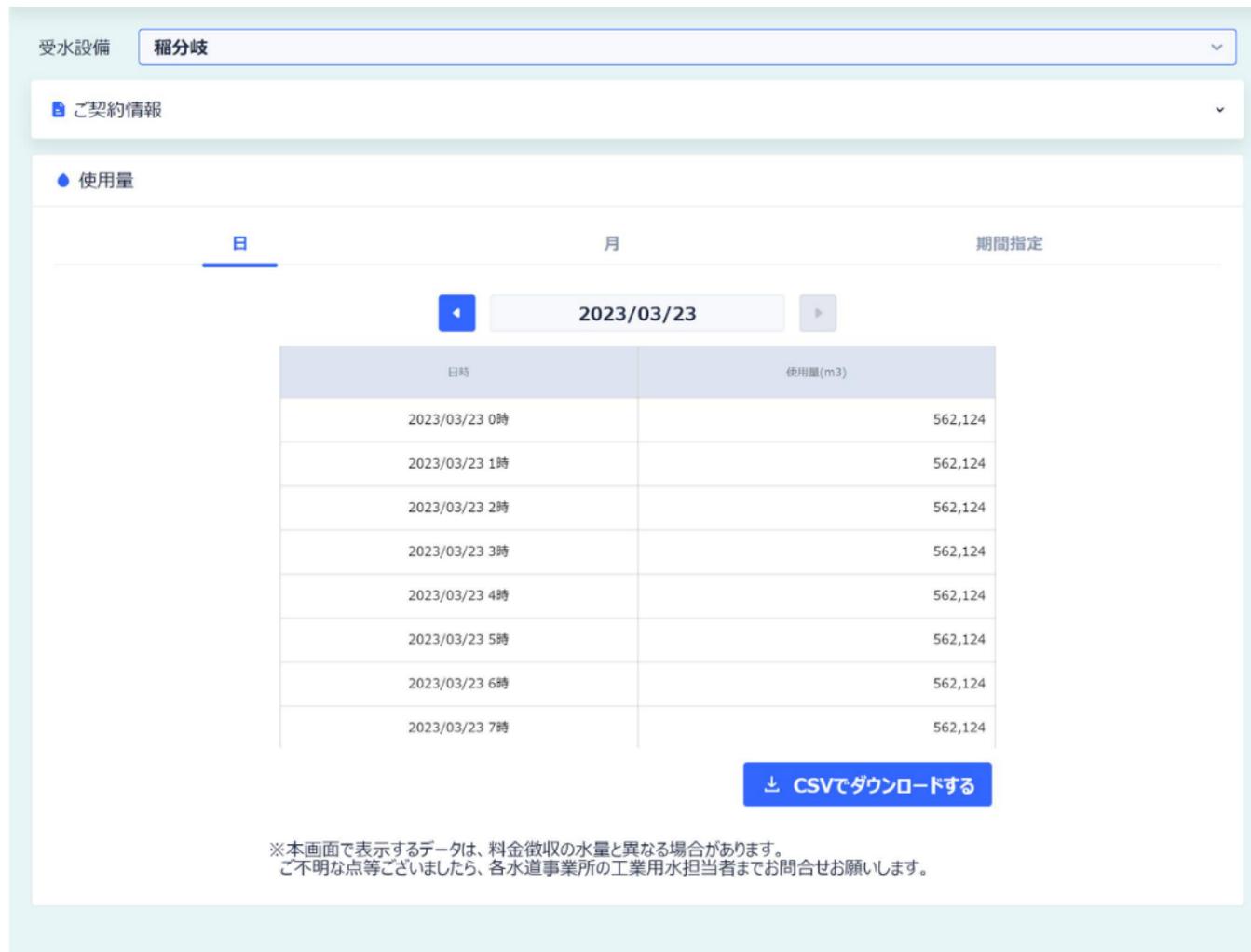
- Microsoft Edge

SSLについて

当サイトでは、お客様が安全にご利用いただけるよう、お客様の情報をSSLで暗号化して送受信しています。

## 4. 情報公開サービス 画面イメージ

【使用量確認画面】 前日までの1時間使用量(＊)を過去3か月分を任意に確認いただけます。



受水設備 稲分岐

ご契約情報

● 使用量

日 月 期間指定

2023/03/23

日時	使用量(m3)
2023/03/23 0時	562,124
2023/03/23 1時	562,124
2023/03/23 2時	562,124
2023/03/23 3時	562,124
2023/03/23 4時	562,124
2023/03/23 5時	562,124
2023/03/23 6時	562,124
2023/03/23 7時	562,124

↓ CSVでダウンロードする

※本画面で表示するデータは、料金徴収の水量と異なる場合があります。  
ご不明な点等ございましたら、各水道事業所の工業用水担当者までお問合せをお願いします。

全受水事業所様（413箇所）を対象に以下の期間により、伝送装置の更新作業を実施させていただきます。  
作業が近づきましたら、受注者から受水事業所のご担当者様に作業日程等のご連絡を行いますので、ご協力  
よろしくお願いいたします。

期 間 ： 2023年10月～2026年2月（約3年）  
場 所 ： 受水事業所様 敷地内 量水器盤  
内 容 ： 量水器盤内の伝送装置の更新を行います。  
作業時間：120分程度  
その他：作業に伴う断水等はありません。

【お問い合わせ先（発注者）】

大阪広域水道企業団 各自動検針システム更新担当者  
北部水道事業所送水課 06-6875-2101  
東部水道事業所送水課 06-6725-0081  
南部水道事業所送水課 0725-57-2153

【お問い合わせ先（受注者）】

株式会社 日立製作所 関西支社  
益池孝治 080-2295-3892  
田中章利 080-2175-2076



大阪広域水道企業団